



# 2024年12月期 第3四半期 業績説明資料

2024/11/11

アース製薬株式会社

# エグゼクティブ・サマリー



## 24.3Q決算

**売上高** : 1,348.5億円 (計画比 101.6% +21.5億円)

**営業利益** : 106.8億円 (計画比 143.4% +32.3億円)

- 虫ケア用品・海外 : 概ね想定どおりの進捗
- 日用品 : 主力の入浴剤、口腔衛生用品が計画未達
- 総合環境衛生事業 : 好調な推移
- 売上の計画上振れに加え、予算原価率及び販管費の計画内進捗に伴い、大幅増益
- 原材料価格の高騰による影響は、3Q時点では価格改定施策効果により吸収

## 通期業績 予想修正

**11/11に通期業績予想の上方修正を開示**

**売上高** : 1,680億円 (計画比 101.8% +30億円)

**営業利益** : 60億円 (計画比 200.0% +30億円)

## 中計進捗・ 下期取組み

**グループ再編に向けた協議の実施**

- 2026年をめぐりにアース製薬・バスクリンの2社統合
- 事業持株会社としてのHD機能の強化を目指す



**アース製薬**

# 2024年12月期 第3四半期業績概要

---

# 業績ハイライト



(単位：億円)

- 計画比では、売上高+21.5億円、営業利益+32.3億円の増収増益
- 売上計画の達成に加え、①原価率及び②販管費の計画内の進捗により、計画達成
- 虫ケア用品の価格改定は順調に進捗

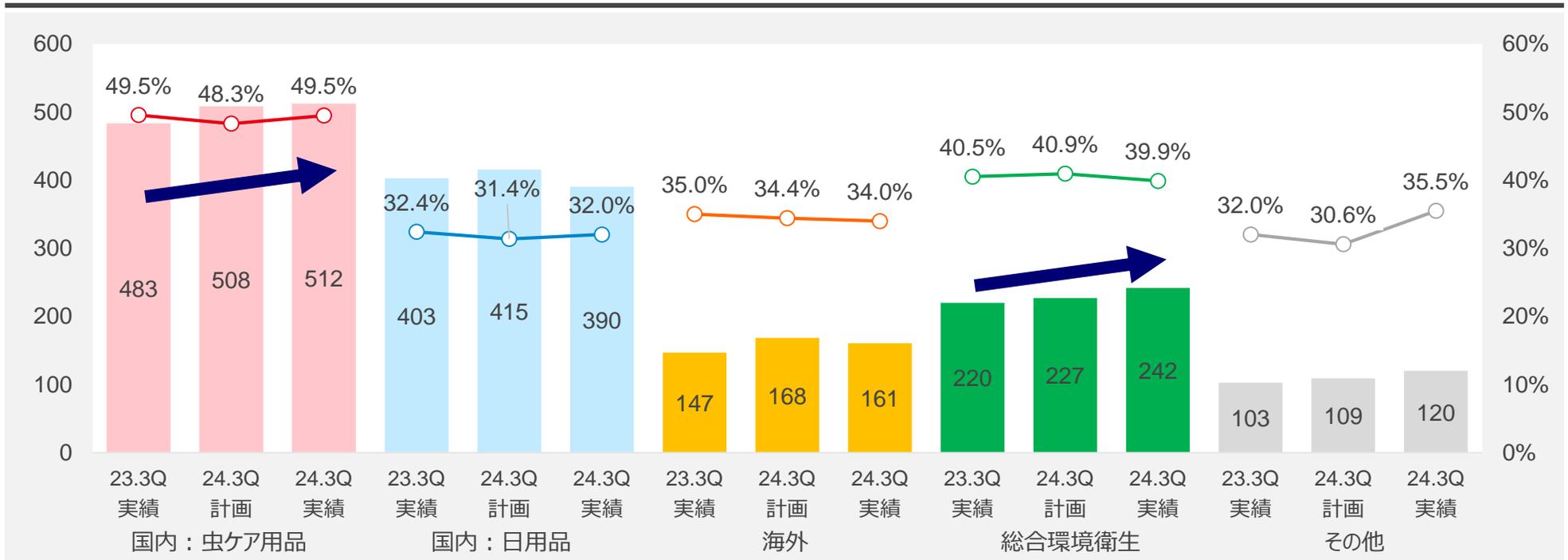
	23.3Q実績		24.3Q計画		24.3Q実績		比較			
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	前期差	前期比	計画差	計画比
売上高	1,267.6	100.0%	1,327.0	100.0%	1,348.5	100.0%	80.8	106.4%	21.5	101.6%
売上原価	745.0	58.8%	782.4	① 59.0%	791.2	58.7%	46.1	106.2%	8.7	101.1%
売上総利益	522.6	41.2%	544.5	41.0%	557.3	41.3%	34.7	106.6%	12.8	102.4%
販管費	430.4	34.0%	470.0	35.4%	450.5	33.4%	20.0	104.7%	▲ 19.4	② 95.9%
営業利益	92.1	7.3%	74.5	5.6%	106.8	7.9%	14.6	115.9%	32.3	143.4%
経常利益	99.4	7.8%	79.0	6.0%	110.4	8.2%	11.0	111.1%	31.4	139.8%
親会社帰属四半期純利益	64.4	5.1%	46.0	3.5%	72.3	5.4%	7.8	112.2%	26.3	157.3%

# 管理会計ベース 売上高・粗利率

(単位：億円)

- 国内 虫ケア : 売上は計画を上回り、利益率も改善
- 国内 日用品 : 入浴剤、口腔衛生用品が計画を下回る
- 海外 : 売上計画は下回るものの、前期は超過し成長性に懸念はない
- 総合環境衛生 : 契約件数・金額の増加に伴い、好調な推移

ポートフォリオ別売上高・粗利率



# 国内：虫ケア用品 事業の状況

- 好調な天候により市場は好調
- ゴキブリ用、不快害虫用、虫よけ用品が市場の伸びをけん引する傾向は継続
- 新製品の伸長や価格改定の効果（前期比+20.9億円、計画比+6.9億円）が寄与

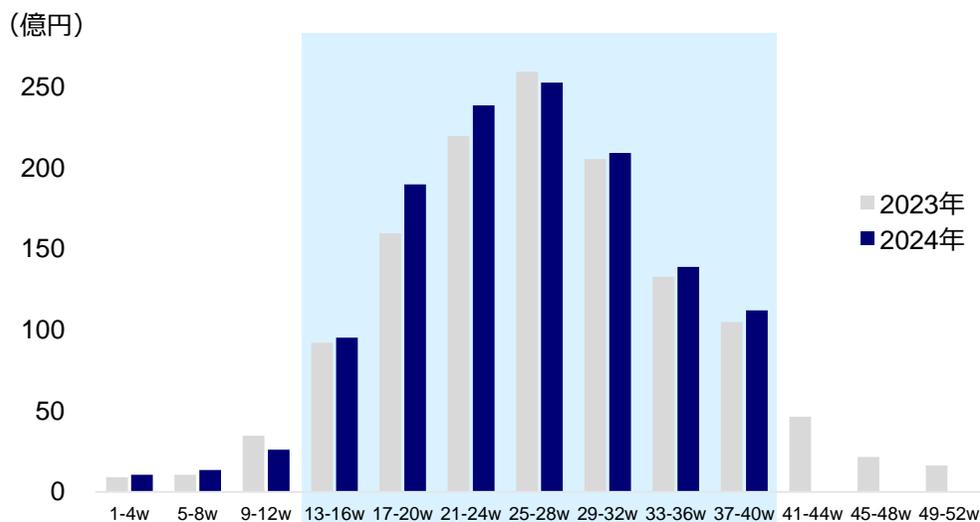
## 9月末時点の市場状況、当社市場シェア

【市場前期比】

**105.0%**

【当社市場シェア】

**57.1%**



## 注力新製品の動向



アース ゴキツシュ  
**スツ、スゴい！**

【計画比】

**156%**



**ゼロノナイト**  
ゴキブリ・トコジラミ用1プッシュ式スプレー

【売上\*貢献額】

**2.4億円**

# 国内：日用品 事業の状況

- 市場の競争環境の激化は継続し、入浴剤・洗口液の市場シェアは低下
- 入浴剤・洗口液は下期リカバー策の効果も奏功し、計画未達幅の改善に寄与

## 入浴剤（9月末時点）

【市場前期比】

**102.7%**

【当社市場シェア】

**42.5%**

### 基幹商品の動向

- ・ 温泡

計画比 **99%**



- ・ きき湯

計画比 **80%**



## 口腔衛生用品（9月末時点）

【市場前期比】

**102.3%**

【当社市場シェア（マウスウォッシュ）】

**18.0%**

### 基幹商品の動向

- ・ モンダミン（化粧品）

計画比 **101%**



- ・ プレミアムケア

計画比 **81%**



# 海外 事業の状況

(単位：億円)

## ASEAN中核エリア (タイ・ベトナム)

- タイ**
  - 円貨ベース、現地通貨ベースともに売上計画を達成
  - 新製品「ARS Mos Shooter」の定番化に向けた拡販を推進
- ベトナム**
  - 現地通貨ベースでは売上計画を下回るも、対前年では大きく伸長
  - 主力の住居用洗剤をはじめ、虫ケア用品、芳香剤などが売上を伸ばす

## ASEAN展開拡張エリア (マレーシア・フィリピン)

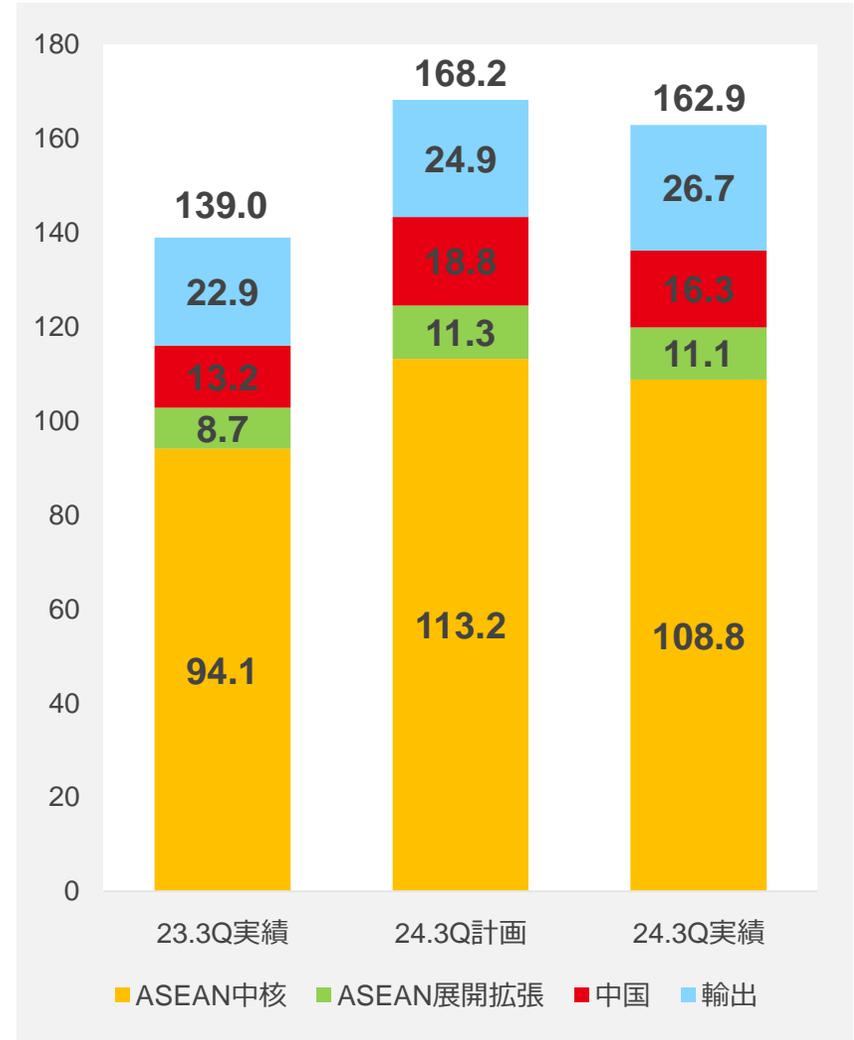
- マレーシア**
  - 売上高は大幅上振れを達成
  - 主要アカウントにおける定番採用の増加が寄与
  - 虫ケア、芳香剤の新製品を投下、新規チャネルの開拓を推進
- フィリピン**
  - 売上計画は未達ながら、増収を達成
  - 新製品の好調な配荷が継続
  - 拡売に向けたリスティングフィ及びアウト展開費用が増加

## 中国

- 虫ケア用品の店頭での消化促進と年間商材採用に向けた交渉を行い、返品抑制に取り組む

## 輸出ビジネス

- サウジアラビア、香港、台湾を中心に、虫ケア用品等を主軸にした好調な展開が継続

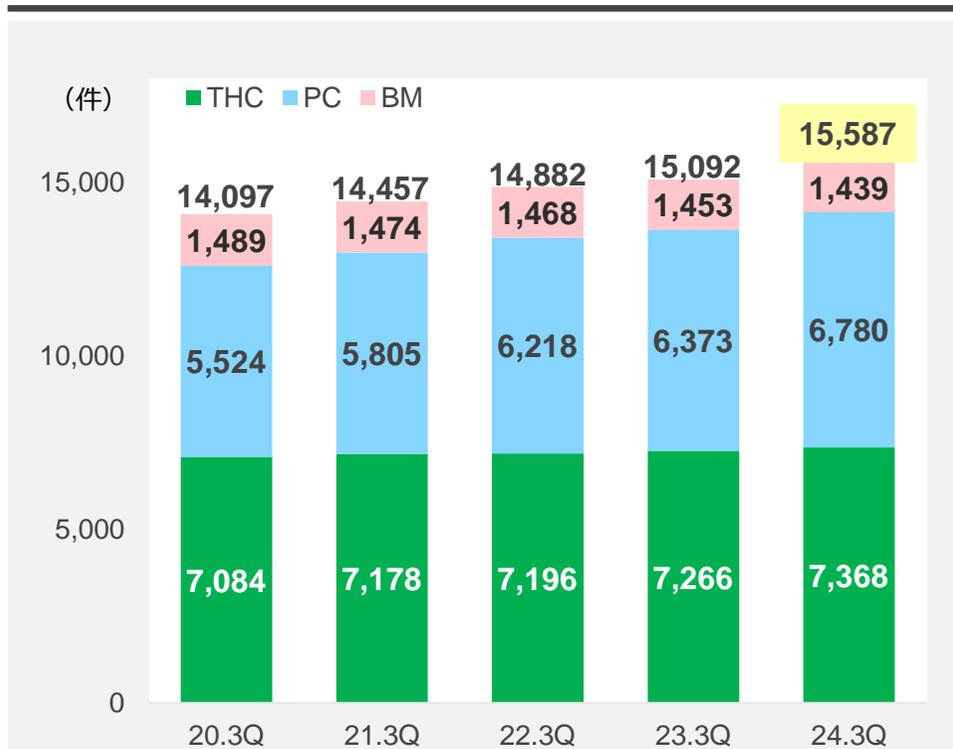


# 総合環境衛生 事業の状況



- 前期比+22億円（+9.9%）、計画比+15億円（+6.4%）の大幅増収
- 7月以降も実績を後押しする状況が続き、年間契約件数と契約金額の着実な増加が業績をけん引

### 総合環境衛生 年間契約件数推移



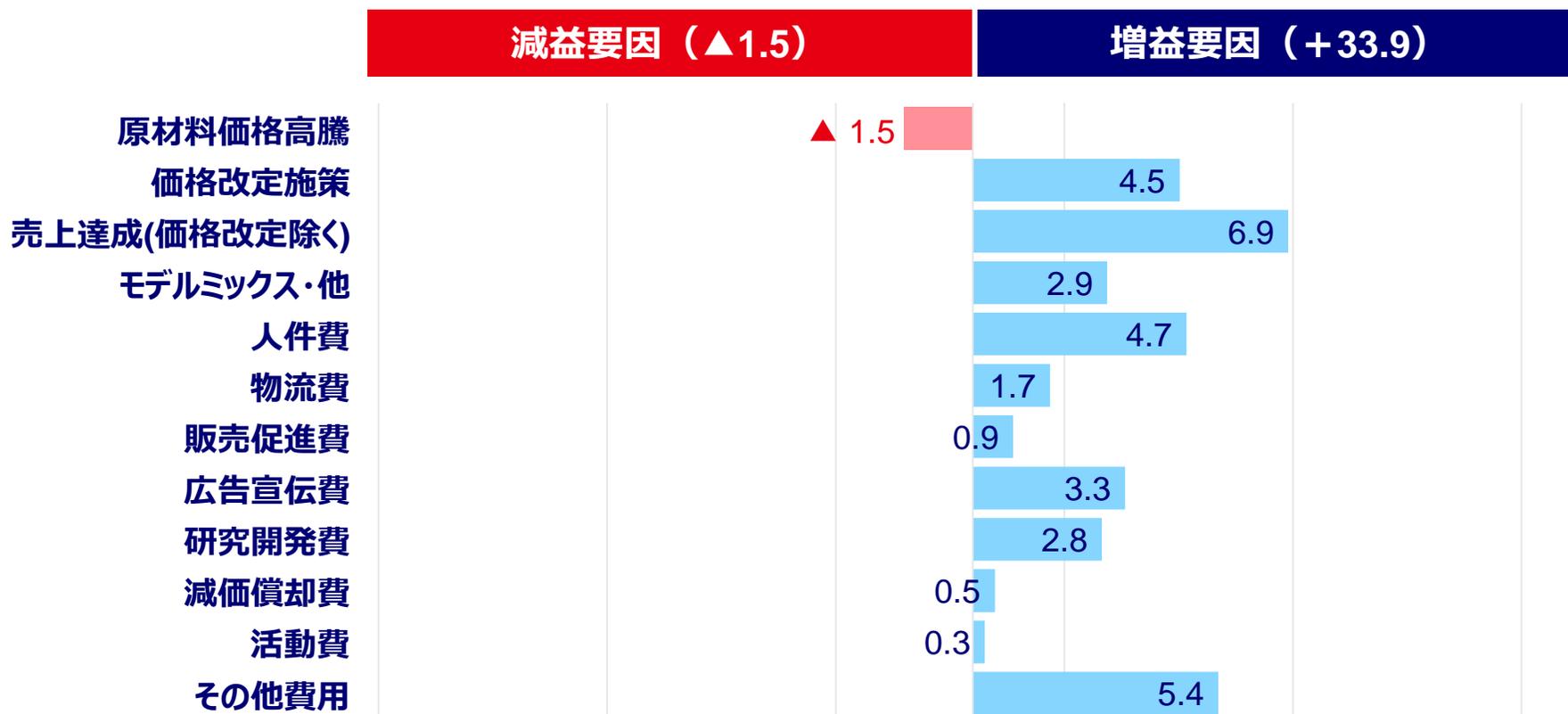
### 実績好調な背景

- 外部要因**
  - コロナ明けでの順調な企業の設備投資の増加、衛生関連コストの復調
  - 異物混入事件による、顧客の衛生管理意識の高まり
- 内部要因**
  - 能力開発センターによる社員向け教育の充実 → マネジメント基礎能力の向上
  - 組織再編により、専門性を持った組織としたことによる成果

# 営業利益変動要因（計画比）

（単位：億円）

- 原材料価格高騰は計画を上回る影響を受けているものの、価格改定施策の効果により吸収
- 売上計画の達成に伴う粗利益の増加に加え、販管費の期ズレ・計画下振れにより大幅増益





**アース製薬**

# 通期業績見通し

---

# 通期業績予想の修正

(単位：億円)

- 足元の状況を加味し、11/11に通期業績予想の上方修正を公表
- 収益構造改革にかかるコストや戦略費用など一時費用を除くと、前期を上回る利益水準

	2024 計画	2024修正	差額	計画との差異要因	2023 実績
売上高	1,650	1,680	+30.0	・ 虫ケア用品販売上振れ／返品抑制 ・ 総合環境衛生事業・MA-T計画上振れ	1,583
売上総利益	658.3	675.3	+17.0	・ 価格改定効果が想定を上回る ・ 売上構成変化により原価率が想定より良化	636.2
販管費	628.3	615.3	▲13.0	・ 構造改革にかかるコストが想定よりも効率化 ・ マーケティング関連費用を積み増し	572.5
営業利益	30.0	60.0	+30.0		63.7
経常利益	35.6	65.5	+29.9		67.9
親会社株主帰属 当期純利益	17.9	33.0	+15.1		41.0

# 下期の取り組みの進捗

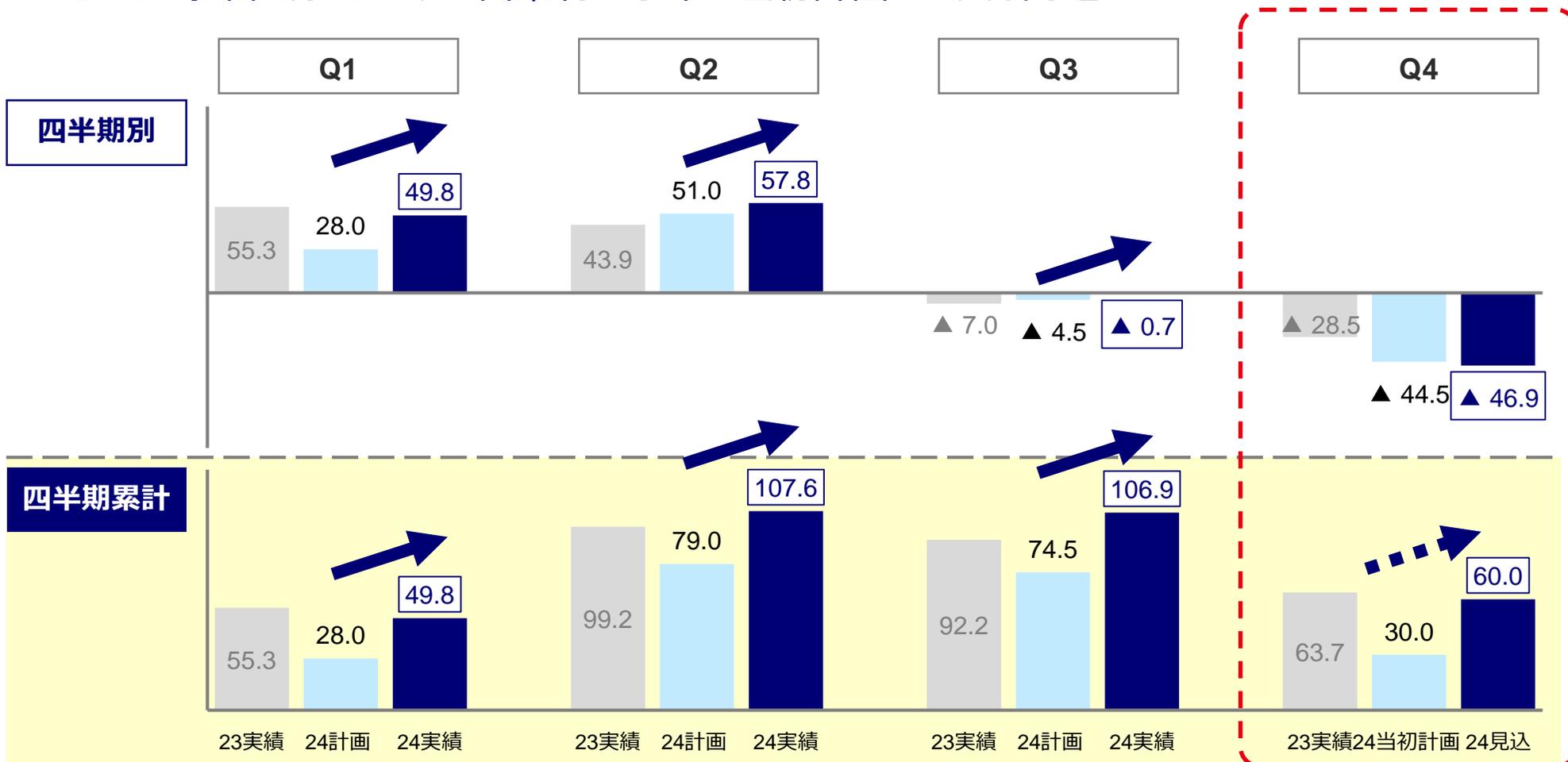
- 上期に計画を下回った日用品のリカバーや収益性の継続的な改善に向け、各種施策を推進

内容	ポイント
• 虫ケア用品の新製品上市	<ul style="list-style-type: none"><li>• 秋冬の虫ケア用品需要の高まりを受け、秋季に『ゼロナイト ゴキブリ・トコジラミ用』を発売</li><li>• 業績の季節性緩和に向け虫ケア用品の年間商材化を促進</li></ul>
• 日用品のリカバー策	<ul style="list-style-type: none"><li>• 入浴剤『温泡 デカまる』、洗口液『ダモン』をローンチ</li><li>• SNS等でのコミュニケーション施策を積極的に行い、出荷を後押し</li></ul>
• 追加の価格改定施策	<ul style="list-style-type: none"><li>• 消臭芳香剤『スッキーリ!』ブランド、53SKUの価格改定（店頭売価の上昇幅20%程度）を9月より実施</li></ul>
• 販管費コントロール	<ul style="list-style-type: none"><li>• 予算内容の精査</li><li>• 下期リカバー策の実施に伴い、マーケティング費用を追加投入</li></ul>

# 営業利益の進捗 (四半期別・累計)

(単位：億円)

- 広告宣伝費などの戦略費用をQ4に追加投入
- これらの影響を除くと、Q4の営業利益水準は当初計画を上回る見込み





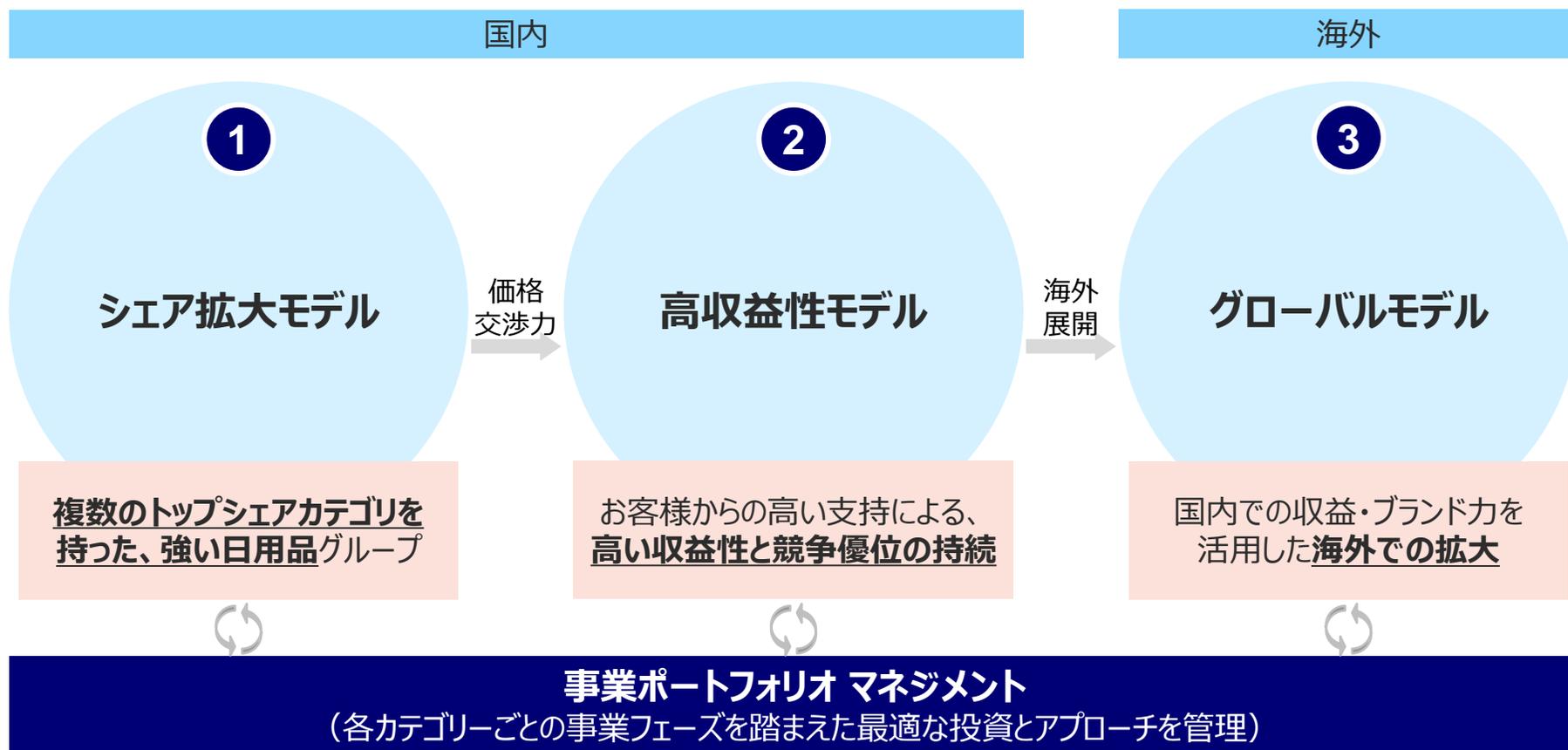
**アース製薬**

# 構造改革の進捗

---

# 構造改革により目指す姿

- 『より強いアースグループ』に向けて、事業ポートフォリオの最適化と資源配分の再編を目指す



# 構造改革に向けたグループ再編の推進

- 国内、海外、総合環境衛生、MA-T関連の4つの柱に向けたポートフォリオマネジメントを推進
- 国内において、日用品部門の最適化に向けたグループ再編を実施

## グループ全体

## 国内日用品事業

### 国内



シェアNo.1の獲得  
 ・虫ケア用品  
 ・入浴剤、防虫剤



プレゼンス拡大による収益確保  
 ・洗口液、消臭芳香剤  
 ・家庭用マスク



成長チャレンジカテゴリ  
 ・園芸用品  
 ・ペット用品

### 海外



グローバルシェア  
 虫ケア用品No.2目標



現地法人・輸出合わせ24か国に  
 Focusした展開拡大



グローバルブランド育成  
 ・虫ケア用品  
 ・オーラルケア  
 ・消臭芳香剤

### 虫ケア



### 日用品



### 総合環境衛生



技術力・教育・専門性の3つの柱  
 の確立



「環境ドクター」による品質保証を  
 支援するサービスの錬磨



新分野へのサービス展開と持続的に  
 成長し続ける事業基盤への変革

### MA-T



液剤ビジネスでの  
 安定収益確保



ライセンスPFによる  
 ビジネスモデル構築



社会課題の解決に  
 資するMA-T®技術の社会実装

### 園芸



### ペット



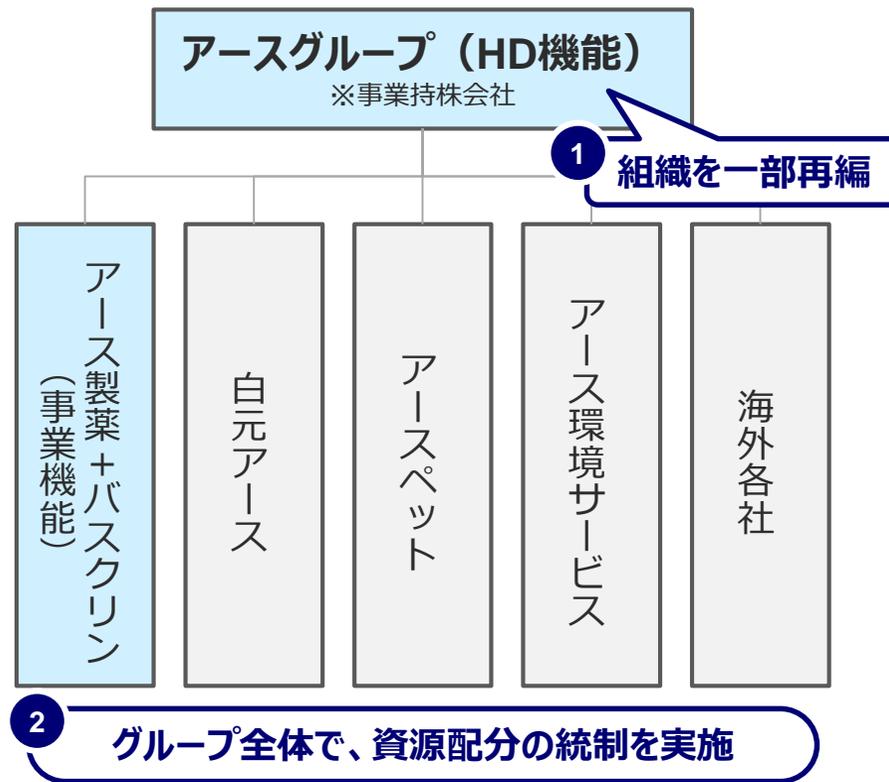
# グループ再編① | グループ経営体制の見直し

- HD機能の設置とグループ全体の資源配分の最適化を推進
- 「迅速な意思決定」・「経営管理体制の強化」・「経営資源の選択と集中」を実現する体制を構築

## ■ グループ経営体制強化に向けた方針

	方針
1 HD機能 設置に伴う 組織再編	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 現アースグループにある機能・部門を見直し</li><li>・ HD機能・組織と事業機能・組織へ再編し、グループ経営効率を最大化する</li></ul>
2 グループ全体の 資源配分の 統制	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 事業ポートフォリオマネジメントの推進</li><li>・ グループ全体のカテゴリ統制機能の設置</li><li>・ ガバナンス体制の強化・推進</li></ul>

## ■ 組織体制・統制体制

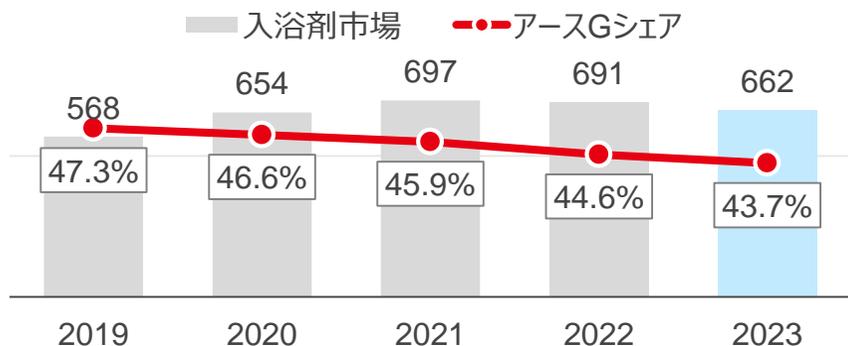


# グループ再編② | 入浴剤事業の再編に向けて

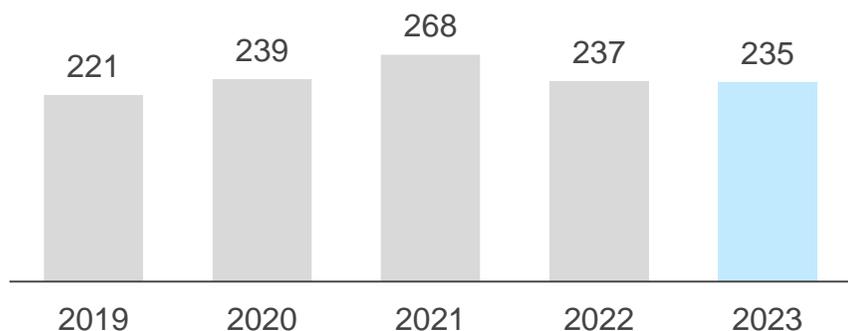


- アース製薬・バスクリン・白元アースの3社で行っている入浴剤事業について、虫ケア用品に次ぐ国内の柱にすべく、グループ一体となって推進

### 入浴剤 市場シェア状況 (単位：億円)



### 入浴剤 売上高推移 (2019-2023) (単位：億円)



### 今後取り組むこと

利益拡大

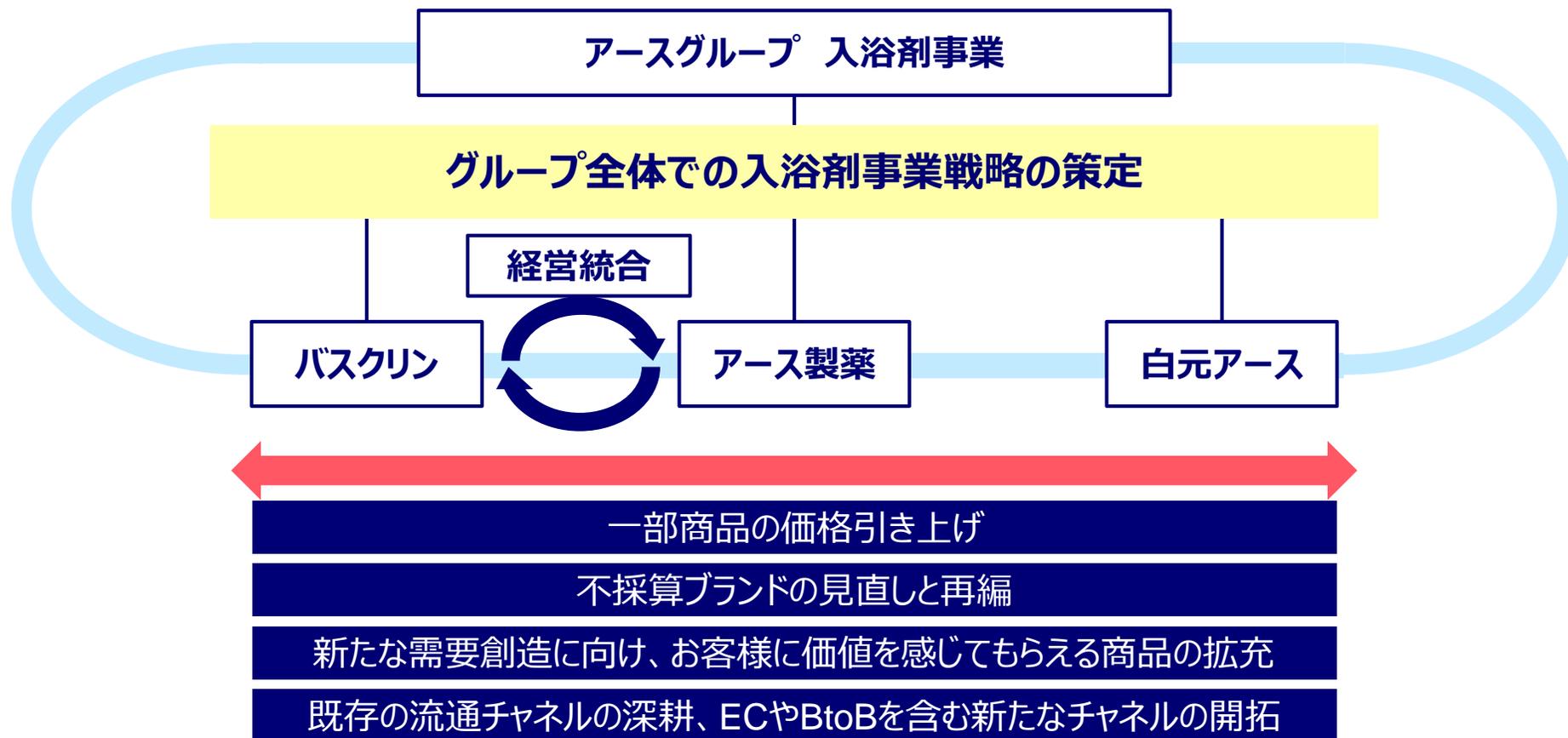
グループ全体での入浴剤事業戦略策定

売上・シェア拡大

アース製薬・バスクリンの経営統合

# グループ再編② | 入浴剤事業の再編の方針

- グループ全体での入浴剤事業戦略の策定と、アース製薬・バスクリンの2社統合により、アースグループの売上伸長、市場シェア拡大と収益の最大化を図る



# グループ再編③ | 経営資源の再分配

- 不採算資本の効率化・人的資本の最大化により、グループ経営資源の再分配を推進

<b>不採算資産の効率化</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 既存業務の効率化を行い、成長領域に分配を行っていく</li></ul>

<b>工場の閉鎖</b>	掛川工場の閉鎖
<b>業務効率化</b>	工場・拠点の業務効率化及び展開・閉鎖の検討

<b>人的資本の最大化</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 成長領域の拡大と生産性の向上を目指す</li></ul>

<b>人材開発</b>	多方面で活躍できる人財の発掘
<b>組織再編</b>	組織の生産性向上
	一部メンバーの再配置及びリスキリングの実施

# その他、収益構造改革に向けた取り組み

- 収益構造改革に向けた取り組みは、概ね順調に進捗
- 来期以降、収益構造改革費用とともに、組織再編にかかる移行コストが発生する想定

	方針	取組み内容	投資額 (FY24見込)
現時点での取組み	収益構造改革の実施	<ul style="list-style-type: none"><li>・アース製薬単体の経営管理体制強化</li><li>・2社統合の検討、2社統合作業の実施</li><li>・HD体制強化に向けた、最適なグループ組織の検討</li></ul>	5.4億円
	ブランド・SKUの「選択と集中」	<ul style="list-style-type: none"><li>・SKU削減による、廃棄推進と在庫圧縮（CF改善）</li><li>・一部ブランドの見直しの検討</li><li>・製販連携強化（グローバル生産戦略部の発足）</li></ul>	廃棄関連費用 4.0億円
	ブランド価値およびWTPの向上	<ul style="list-style-type: none"><li>・虫ケア用品を中心に、一部商品の価格政策の見直し</li><li>・入浴剤・口腔衛生への積極投資・ブランド強化</li></ul>	広告宣伝費 + 16.0億円 (FY23との差分)

**2社統合の移行コストを含む構造改革費、100周年関連コストをカバーし、  
2025年も今期と同等の利益水準を目指す**

# アースグループ 中長期構想

SLOGAN

## グループの総力、アースの明日へ



2021 2022 2023 2024 2025 2026 2027 2028 ...

### COMPASS 2023

### COMPASS 2026

### 次期中計

#### 収益構造改革・体制づくり

##### 売上をつくる：海外

##### 収益をつくる：国内

グローバル展開の強化

虫ケアに次ぐ  
第2の収益の柱づくり

グループ売上と  
利益の最大化

営業利益率

アジア  
収益基盤  
の拡大

コスト  
シナジー  
の創出

ESG・  
オープン  
イノベーション

モノサシ・  
インフラの  
刷新

シェア  
拡大

市場  
開拓

事業の  
見直し

事業  
ポートフォリオ  
転換

資源配分の  
最適化

##### 基盤をつくる：グループ

海外・グループ企業  
管理強化

M&A体制強化

投資採算性向上

多様な事業展開の  
基盤構築

グループ再編と  
利益体質強化



**アース製薬**

# 2024年12月期 3Q業績説明補足資料

---

# 【連結】損益計算書



(単位：百万円)

	2023年	2024年	2024年	前期増減	前期比	計画増減	計画比	2024年	
	3Q累計実績	3Q累計計画	3Q累計実績					当初年間計画	前期比
売上高	126,769	132,700	134,858	8,089	106.4%	2,158	101.6%	165,000	81.7%
売上原価	74,505	78,249	79,122	4,617	106.2%	873	101.1%	99,168	79.8%
売上総利益	52,263	54,450	55,736	3,472	106.6%	1,285	102.4%	65,831	84.7%
販管費	43,046	47,000	45,050	2,004	104.7%	▲ 1,949	95.9%	62,831	71.7%
営業利益	9,217	7,450	10,685	1,467	115.9%	3,235	143.4%	3,000	356.2%
営業外収益	810	530	558	▲ 251	68.9%	28	105.4%	700	79.8%
営業外費用	83	80	198	114	236.9%	118	247.7%	140	141.5%
経常利益	9,944	7,900	11,045	1,101	111.1%	3,145	139.8%	3,560	310.3%
特別利益	10	0	44	34	421.2%	44		0	
特別損失	186	50	53	▲ 133	28.4%	3	106.3%	60	88.6%
税引前利益	9,767	7,850	11,037	1,269	113.0%	3,187	140.6%	3,500	315.4%
法人税等	3,018	2,950	3,451	432	114.3%	501	117.0%	1,370	251.9%
中間純利益	6,749	4,900	7,586	836	112.4%	2,686	154.8%	2,130	356.2%
非支配株主帰属中間純利益	301	300	349	48	116.1%	49	116.5%	340	102.8%
親会社株主帰属中間純利益	6,448	4,600	7,236	788	112.2%	2,636	157.3%	1,790	404.3%
粗利率	41.2%	41.0%	41.3%	0.1pt	0.0pt	0.3pt	0.0pt	39.9%	
営業利益率	7.3%	5.6%	7.9%	0.7pt	0.0pt	2.3pt	0.0pt	1.8%	
税前利益率	7.7%	5.9%	8.2%	0.5pt	0.0pt	2.3pt	0.0pt	2.1%	

# 【連結】部門別売上高



(単位：百万円)

	2023年	2024年	2024年		前期比	計画増減	計画比	2024年	
	3Q累計実績	3Q累計計画	3Q累計実績	前期増減				当初年間計画	進捗率
虫ケア用品部門 計	57,248	60,398	62,827	5,578	109.7%	2,428	104.0%	65,175	96.4%
口腔衛生用品	5,799	6,448	6,008	209	103.6%	▲ 440	93.2%	8,916	67.4%
入浴剤	17,035	17,304	15,929	▲ 1,105	93.5%	▲ 1,374	92.1%	26,375	60.4%
その他日用品	25,130	26,038	26,217	1,087	104.3%	179	100.7%	34,319	76.4%
日用品部門 計	47,965	49,791	48,156	190	100.4%	▲ 1,634	96.7%	69,611	69.2%
ペット用品・その他部門 計	7,414	8,083	8,859	1,445	119.5%	776	109.6%	10,292	86.1%
家庭用品事業 計	112,628	118,272	119,842	7,214	106.4%	1,570	101.3%	145,079	82.6%
総合環境衛生事業 計	21,992	22,690	24,172	2,179	109.9%	1,481	106.5%	30,000	80.6%
内部売上高含む合計	134,620	140,963	144,015	9,394	107.0%	3,051	102.2%	175,079	82.3%
(調整分)	▲ 7,851	▲ 8,263	▲ 9,156	▲ 1,304		▲ 892		▲ 10,079	
総合計	126,769	132,700	134,858	8,089	106.4%	2,158	101.6%	165,000	81.7%
(構成比)									
虫ケア用品部門	42.5%	42.8%	43.6%	1.1pt		0.8pt		37.2%	
日用品部門	35.6%	35.3%	33.4%	▲ 2.2pt		▲ 1.9pt		39.8%	
ペット用品・その他部門	5.5%	5.7%	6.2%	0.6pt		0.4pt		5.9%	
家庭用品事業	83.7%	83.9%	83.2%	▲ 0.4pt		▲ 0.7pt		82.9%	
総合環境衛生事業	16.3%	16.1%	16.8%	0.4pt		0.7pt		17.1%	

# 【連結】販管費



(単位：百万円)

	2023年	2024年	2024年	前期増減	前期比	計画増減	計画比	2024年	
	3Q累計実績	3Q累計計画	3Q累計実績					当初年間計画	進捗率
人件費	16,251	17,371	16,904	652	104.0%	▲ 467	97.3%	23,215	72.8%
運送費	3,520	3,889	3,673	152	104.3%	▲ 216	94.4%	5,049	72.7%
保管料	2,299	2,202	2,249	▲ 50	97.8%	46	102.1%	2,859	78.7%
広告宣伝費	5,567	6,519	6,186	619	111.1%	▲ 332	94.9%	8,493	72.8%
販売促進費	832	900	812	▲ 20	97.6%	▲ 87	90.2%	1,062	76.5%
研究開発費	2,346	2,649	2,367	20	100.9%	▲ 281	89.4%	3,803	62.2%
減価償却費	1,299	1,504	1,456	157	112.1%	▲ 47	96.8%	2,024	71.9%
のれんの償却費	84	109	109	24	129.8%	0	100.0%	146	74.7%
旅費交通費	1,103	1,267	1,162	58	105.3%	▲ 105	91.7%	1,690	68.8%
交際費	485	473	552	66	113.8%	78	116.7%	664	83.1%
支払手数料	1,094	1,206	1,189	95	108.7%	▲ 17	98.6%	1,558	76.3%
販売手数料	938	974	953	15	101.6%	▲ 20	97.8%	1,309	72.8%
雑費	613	1,251	629	16	102.6%	▲ 621	50.3%	1,915	32.8%
その他	6,615	6,686	6,809	200	102.9%	120	101.8%	9,044	75.3%
販管費 計	43,046	47,000	45,050	2,004	104.7%	▲ 1,949	95.9%	62,831	71.7%
(構成比)									
人件費比率	12.8%	13.1%	12.5%	▲ 0.3pt		▲ 0.6pt		14.1%	
広告宣伝費比率	4.4%	4.9%	4.6%	0.2pt		▲ 0.3pt		5.1%	
研究開発費比率	1.9%	2.0%	1.8%	▲ 0.1pt		▲ 0.2pt		2.3%	

# 【連結】貸借対照表

(単位：百万円)

		2023年 3Q末	2024年 3Q末	3Q末比 増減額	2023年 期末	期末対比 増減額
流動資産	現金及び預金	18,969	20,790	1,820	17,505	3,284
	売上債権	30,124	28,869	▲ 1,254	25,639	3,229
	たな卸資産	30,077	28,699	▲ 1,377	28,266	432
	その他	2,721	2,780	58	2,758	22
固定資産	有形固定資産	31,206	31,544	338	31,383	161
	無形固定資産	8,798	8,444	▲ 354	8,774	▲ 329
	投資その他の資産	18,338	20,362	2,024	18,079	2,282
資産 計		140,236	141,491	1,255	132,407	9,084
流動負債	仕入債務	32,922	36,286	3,364	30,005	6,281
	短期借入金	5,480	1,000	▲ 4,480	10,000	▲ 9,000
	その他	26,067	25,962	▲ 104	17,488	8,474
固定負債	長期借入金	0	0	0	0	0
	その他	2,291	2,537	246	2,912	▲ 375
負債 計		66,760	65,787	▲ 973	60,406	5,380
純資産	株主資本合計	63,761	64,340	578	61,415	2,924
	その他の包括利益累計額	4,406	5,773	1,367	5,130	642
	非支配株主持分	5,307	5,591	283	5,453	137
純資産 計		73,475	75,704	2,229	72,000	3,704

# 【連結】 設備投資額・減価償却費

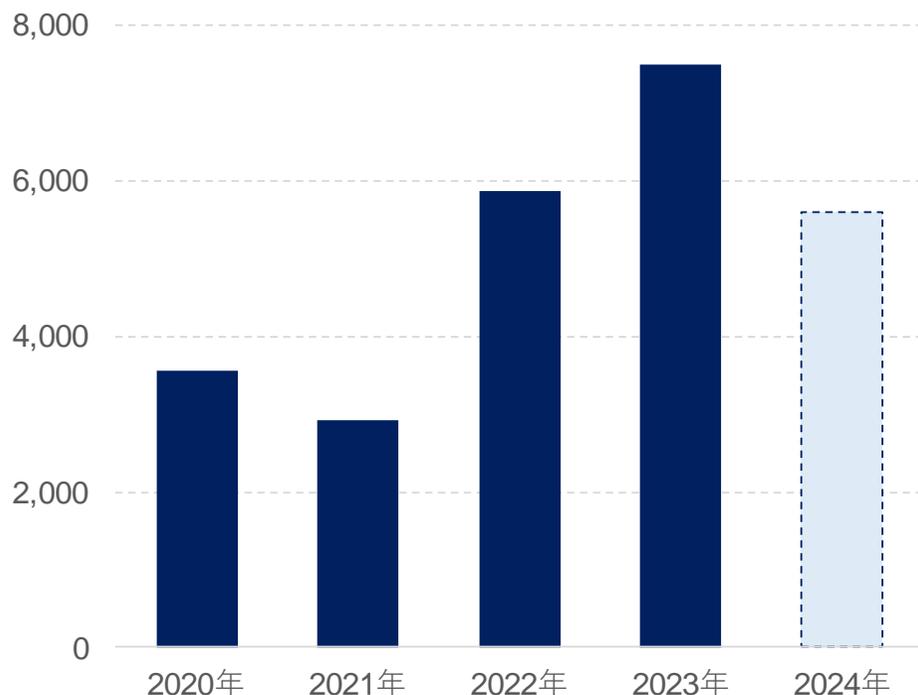


(単位：百万円)

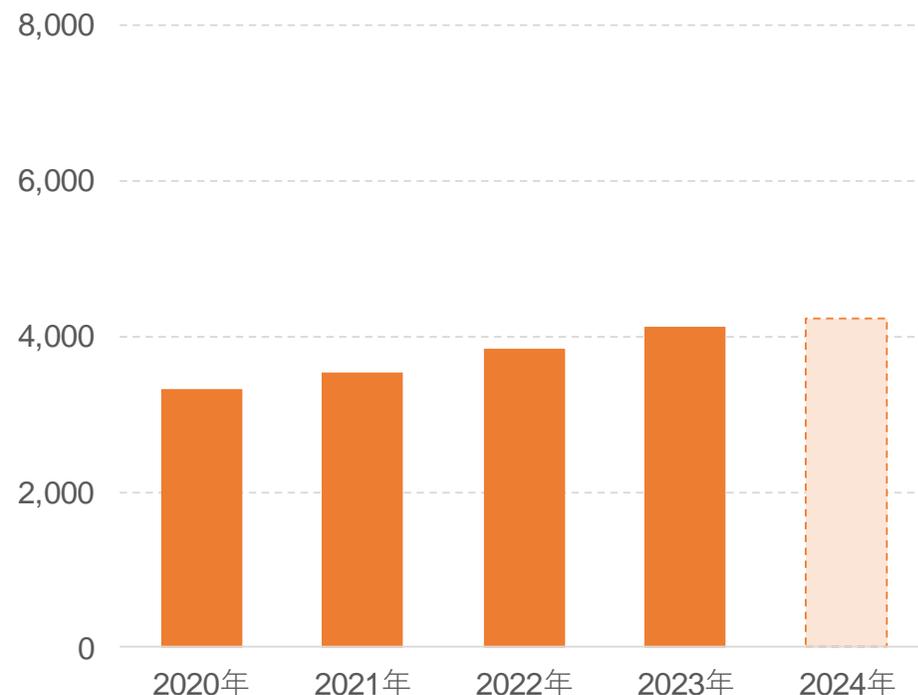
	2020年 実績	2021年 実績	2022年 実績	2023年 実績	2024年 計画
設備投資額	3,548	2,928	5,878	7,504	5,600

	2020年 実績	2021年 実績	2022年 実績	2023年 実績	2024年 計画
減価償却費	3,334	3,537	3,853	4,118	4,234

設備投資額



減価償却費



# 【グループ各社】業績概況



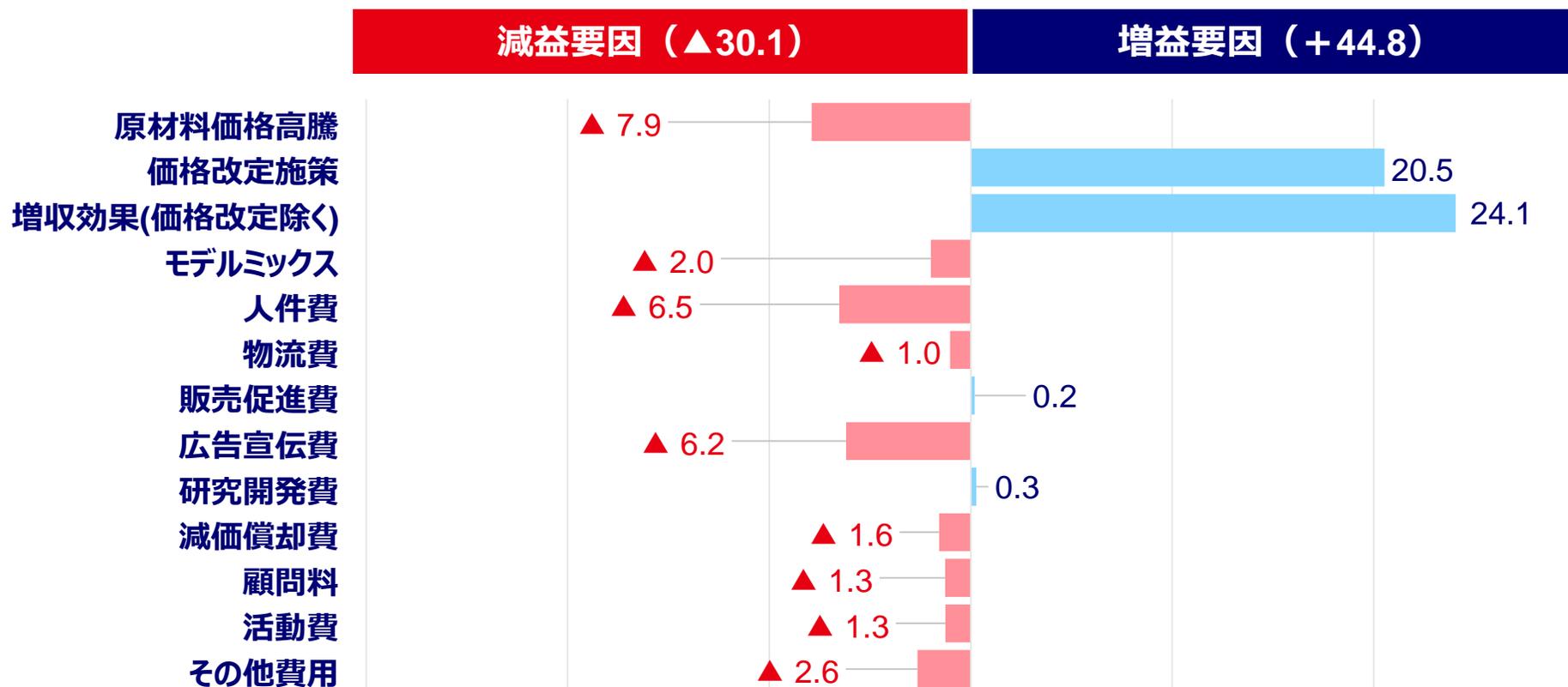
(単位：百万円)

アース製薬				バスクリン			白元アース			アース・ペット		
(単位：百万円)	2023年 3Q累計実績	2024年 3Q累計計画	2024年 3Q累計実績	2023年 3Q累計実績	2024年 3Q累計計画	2024年 3Q累計実績	2023年 3Q累計実績	2024年 3Q累計計画	2024年 3Q累計実績	2023年 3Q累計実績	2024年 3Q累計計画	2024年 3Q累計実績
売上高	68,858	72,940	73,832	10,638	11,142	9,822	13,256	13,652	13,110	5,188	5,447	5,424
売上総利益	28,225	29,298	30,928	4,057	4,131	3,674	4,481	4,540	4,433	1,854	1,910	1,897
営業利益	6,253	5,143	7,552	125	191	▲ 190	615	542	753	130	140	124
Earth(Thailand)Co.,Ltd.				Earth Corporation Vietnam			EARTH HOME PRODUCTS (MALAYSIA)			EARTH HOMECARE PRODUCTS (PHILIPPINES)		
(単位：百万円)	2023年 3Q累計実績	2024年 3Q累計計画	2024年 3Q累計実績	2023年 3Q累計実績	2024年 3Q累計計画	2024年 3Q累計実績	2023年 3Q累計実績	2024年 3Q累計計画	2024年 3Q累計実績	2023年 3Q累計実績	2024年 3Q累計計画	2024年 3Q累計実績
売上高	4,926	5,857	6,031	4,482	5,463	4,846	130	205	342	740	926	766
売上総利益	1,505	1,829	1,887	1,859	2,159	1,856	17	47	108	366	450	392
営業利益	501	584	628	458	450	461	▲ 118	▲ 125	▲ 89	73	14	66
安斯(上海)投資有限公司				天津阿斯化学有限公司			安速日用化学(蘇州)有限公司			アース環境サービス		
(単位：百万円)	2023年 3Q累計実績	2024年 3Q累計計画	2024年 3Q累計実績	2023年 3Q累計実績	2024年 3Q累計計画	2024年 3Q累計実績	2023年 3Q累計実績	2024年 3Q累計計画	2024年 3Q累計実績	2023年 3Q累計実績	2024年 3Q累計計画	2024年 3Q累計実績
売上高	1,324	1,880	1,629	2,274	2,830	3,169	807	874	865	21,992	22,690	24,172
売上総利益	290	386	417	406	414	473	112	113	104	8,908	9,287	9,638
営業利益	▲ 253	▲ 140	▲ 10	141	95	172	▲ 14	▲ 2	▲ 10	1,304	1,202	1,478

# 営業利益変動要因（前年同期比）

（単位：億円）

- 原材料価格高騰の影響は価格改定施策の効果により吸収
- 虫ケア用品を中心とした増収効果に伴う増益が大きく寄与

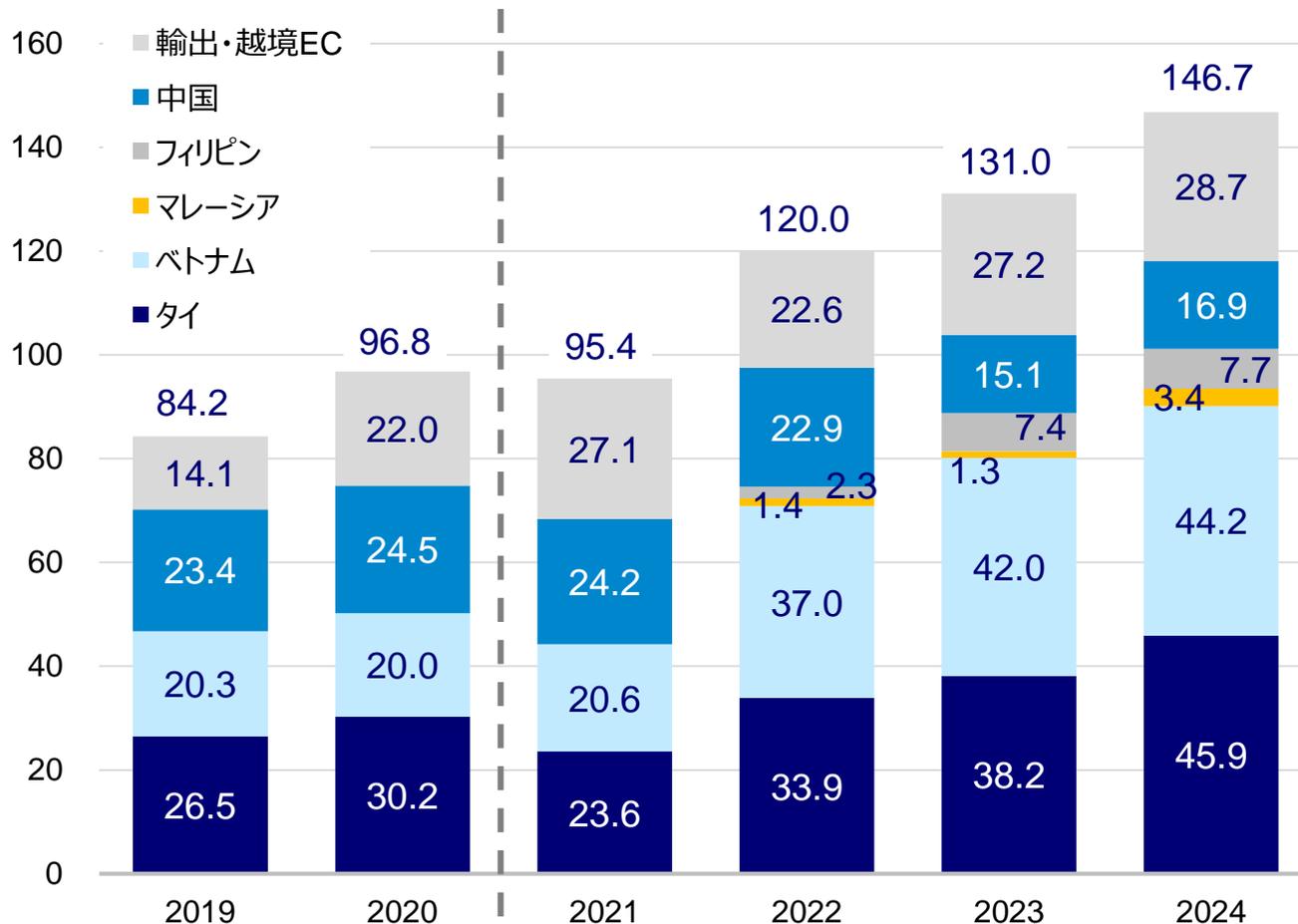


# 海外業績

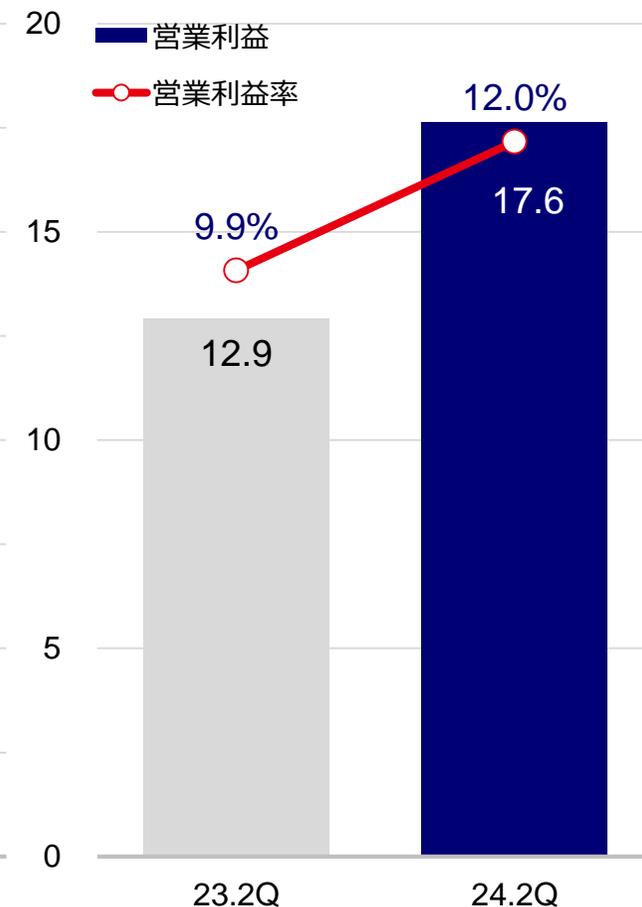


(単位：億円)

## 海外売上高 (越境EC含む)



## 海外営業利益 (単純合算)



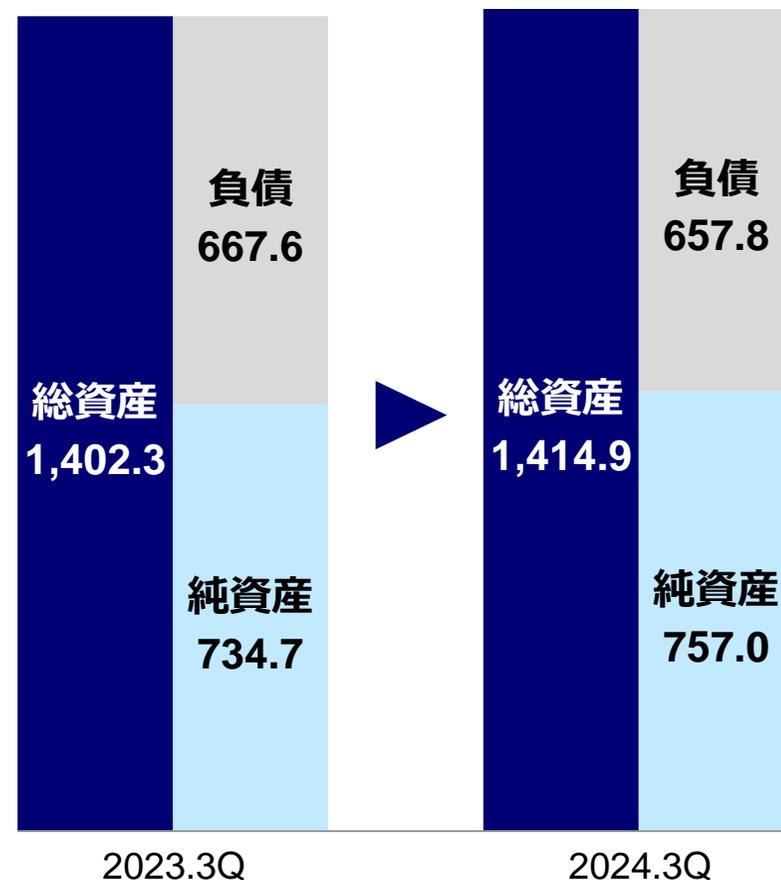
← 従来基準 | 現基準 →

# 連結：財政状態

(単位：億円)

- ① 棚卸資産 (▲13.7億円) : 前年下期以降の在庫圧縮による効果が発現
- ② 借入金 (▲44.8億円) : 在庫圧縮に伴うキャッシュ負担軽減に伴う

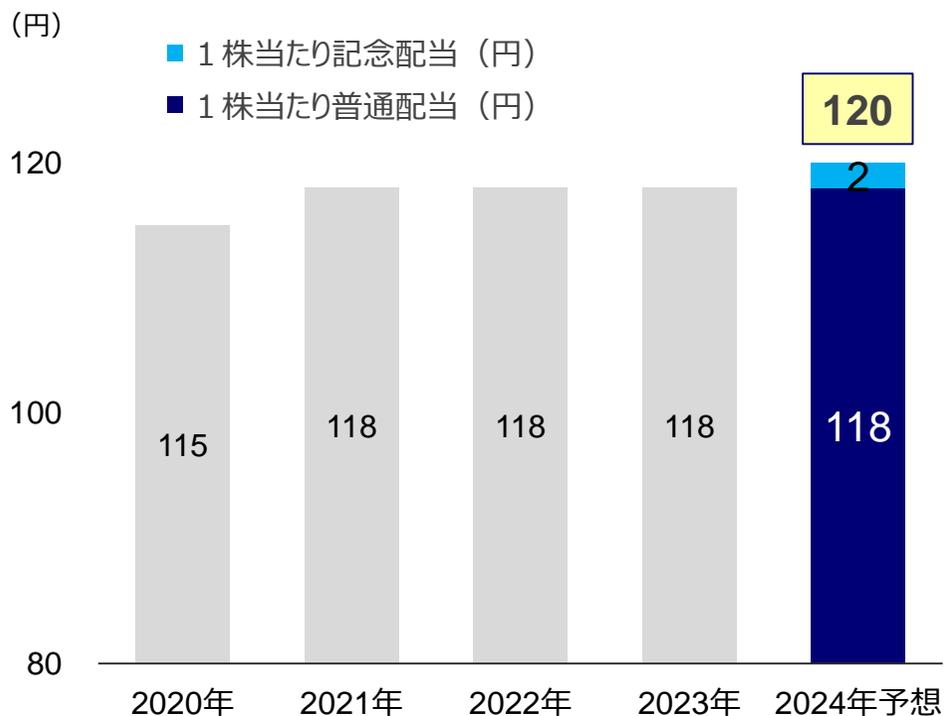
	2023.3Q	2024.3Q	増減
<b>総資産</b>	<b>1,402.3</b>	<b>1,414.9</b>	<b>+12.5</b>
現金及び預金	189.6	207.9	+18.2
売上債権	301.2	288.6	▲12.5
棚卸資産	300.7	286.9	▲13.7 ①
有形固定資産	312.0	315.4	+3.3
無形固定資産	87.9	84.4	▲3.5
投資その他の資産	183.3	203.6	+20.2
<b>負債</b>	<b>667.6</b>	<b>657.8</b>	<b>▲9.7</b>
仕入債務	329.2	362.8	+33.6
借入金	54.8	10.0	▲44.8 ②
<b>純資産</b>	<b>734.7</b>	<b>757.0</b>	<b>+22.2</b>
<b>自己資本比率</b>	<b>48.6%</b>	<b>49.6%</b>	<b>+1.0pt</b>



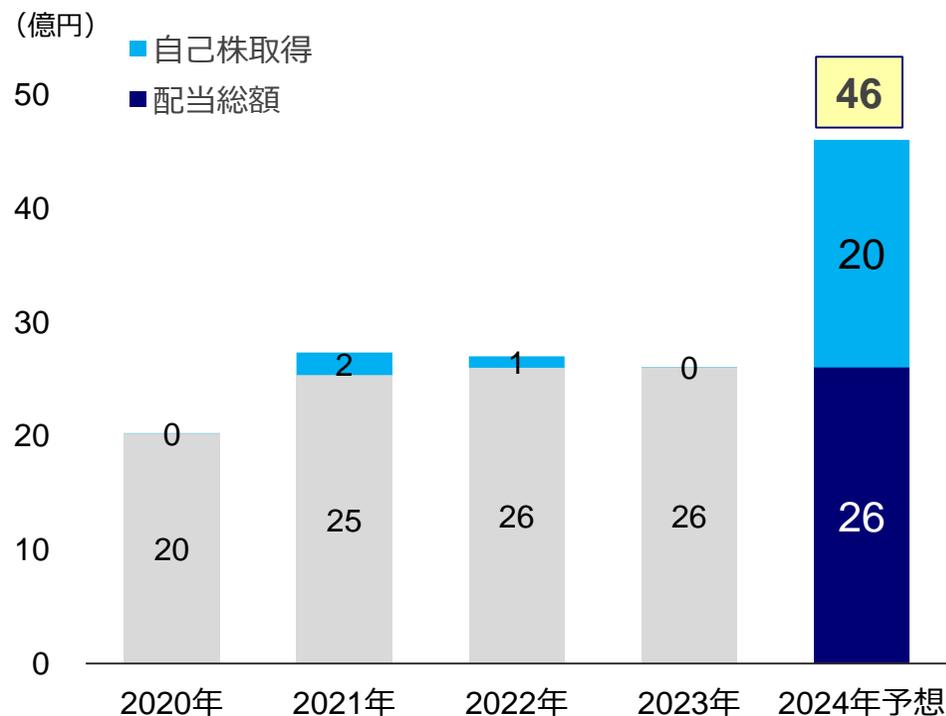
# 株主還元

- 還元方針：DOE4%を目安に安定配当を実施、増配・自己株取得については機動的に検討
- 2024年の1株当たり配当金は、2円の記念配当を実施することで120円を予定
- 自己株式の取得完了（20億円、41.7万株、発行済株式総数に占める割合：1.9%）

### 1株当たり配当金推移



### 総還元（配当金額+自己株取得）



地球を、キモチいい家に。



**EARTH**  
Act For Life

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。